



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年6月28日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL <https://www.adastria.co.jp>
 代表者(役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者(役職名)経営統括本部副統括本部長 (氏名) 関守 一史 (TEL) 03-5466-2060
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	56,290	9.5	5,221	308.4	5,119	276.9	3,267	—
2019年2月期第1四半期	51,392	△4.9	1,278	△66.6	1,358	△65.1	239	△95.4

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 3,372百万円(—%) 2019年2月期第1四半期 46百万円(△98.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	69.41	—
2019年2月期第1四半期	5.08	—

(参考) EBITDA 2020年2月期 第1四半期 6,863百万円(102.6%) 2019年2月期 第1四半期 3,387百万円
 のれん償却前EPS 2020年2月期 第1四半期 70.43円(309.3%) 2019年2月期 第1四半期 17.21円
 ※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	96,555	54,919	56.9
2019年2月期	91,263	52,959	58.0

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 54,919百万円 2019年2月期 52,959百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	1.0	10,000	39.1	10,000	36.1	6,000	54.2	127.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 2020年2月期 通期(予想) 16,520百万円(7.9%)
 のれん償却前EPS 2020年2月期 通期(予想) 130.04円(17.8%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	48,800,000株	2019年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	1,691,422株	2019年2月期	1,736,973株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	47,070,278株	2019年2月期1Q	47,043,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) ブランド・地域別売上高の状況	10
(2) 商品部門別売上高の状況	10
(3) 店舗出退店等の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	2019年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2018年3月1日から 2018年5月31日まで)	2020年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2019年3月1日から 2019年5月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	51,392	56,290	4,898	9.5%
営業利益 (百万円)	1,278	5,221	3,943	308.4%
経常利益 (百万円)	1,358	5,119	3,761	276.9%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	239	3,267	3,027	1266.2%
EBITDA (百万円)	3,387	6,863	3,475	102.6%
のれん償却前EPS (円)	17.21	70.43	53.22	309.3%

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が562億90百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益が52億21百万円（前年同期比308.4%増）、経常利益が51億19百万円（前年同期比276.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が32億67百万円（前年同期比1266.2%増）となりました。

また、EBITDAは68億63百万円（前年同期比102.6%増）、のれん償却前EPSは70.43円（前年同期比309.3%増）となりました。（※）

国内売上高につきましては、「グローバルワーク」「ローリーズファーム」などの前期苦戦した基幹ブランドの回復や、「ニコアンド」及び、その他のブランドも総じて好調に推移した結果、前年同期比11.7%の増収となりました。基幹ブランドの回復の要因としましては、リブランディングを含め、コアとするターゲット層を明確化し、商品ラインナップを見直したことなどによります。

海外売上高につきましては、米国においては卸事業が安定するなど順調に推移しましたが、香港と中国においては前期に進めた不採算店舗閉鎖の結果、同地域の売上が減少いたしました。

店舗展開につきましては、20店舗の出店（内、海外1店舗）、7店舗の退店（内、海外3店舗）の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,440店舗（内、海外83店舗）となりました。

収益面につきましては、お客様の購買意欲を高める商品を「適時・適価・適量」で提供することを徹底したことが奏功し、値引き率が改善した結果、売上総利益率は58.4%（前年同期比1.0ポイント増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、EC関連販促費用の抑制などにより広告宣伝費が減少したことや、株式会社トリニティアーツ（現 当社）の連結子会社化に伴うのれんの償却が前第2四半期で終了したことなどから、前年同期比で5億82百万円減少した結果、販管費率は49.1%（前年同期比5.9ポイント減）となり、営業利益率は9.3%（前年同期比6.8ポイント増）となりました。

特別損益につきましては、特別損失として、店舗の減損損失32百万円などを計上いたしました。

(※) 2014年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販管費）

「のれん償却前EPS」

（親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額（販管費、特別損失） + 減損損失（のれん））

÷ 期中平均株式数

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて、52億91百万円増加して965億55百万円となりました。これは主に、現金及び預金が14億4百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が38億18百万円、有形固定資産のその他（純額）(IFRS第16号を適用したことによる使用権資産など)が23億20百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、33億31百万円増加して416億35百万円となりました。これは主に、賞与引当金が10億27百万円減少した一方で、未払金が23億33百万円、流動負債のその他(IFRS第16号を適用したことによるリース負債など)が15億66百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、19億59百万円増加して549億19百万円となりました。これは主に、利益剰余金が17億4百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,726	17,321
受取手形及び売掛金	9,780	13,598
たな卸資産	17,592	17,901
その他	2,016	1,736
貸倒引当金	△65	△92
流動資産合計	48,050	50,466
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	6,226	6,247
その他(純額)	7,214	9,534
有形固定資産合計	13,440	15,781
無形固定資産		
のれん	648	599
その他	5,241	5,523
無形固定資産合計	5,889	6,123
投資その他の資産		
投資有価証券	828	747
敷金及び保証金	16,947	16,824
その他	6,401	6,903
貸倒引当金	△294	△292
投資その他の資産合計	23,882	24,182
固定資産合計	43,213	46,088
資産合計	91,263	96,555
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,267	8,822
電子記録債務	9,635	8,753
短期借入金	2,552	2,333
未払金	9,703	12,036
未払法人税等	1,376	2,485
賞与引当金	2,506	1,478
ポイント引当金	1,084	1,137
その他の引当金	361	331
その他	340	1,907
流動負債合計	36,829	39,286
固定負債		
引当金	314	134
その他	1,160	2,215
固定負債合計	1,474	2,349
負債合計	38,303	41,635

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,227
利益剰余金	47,469	49,174
自己株式	△4,575	△4,426
株主資本合計	52,781	54,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△56
繰延ヘッジ損益	△8	△51
為替換算調整勘定	193	391
その他の包括利益累計額合計	177	283
純資産合計	52,959	54,919
負債純資産合計	91,263	96,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	51,392	56,290
売上原価	21,870	23,408
売上総利益	29,521	32,882
販売費及び一般管理費	28,243	27,660
営業利益	1,278	5,221
営業外収益		
受取配当金	2	3
為替差益	60	—
受取家賃	25	—
デリバティブ評価益	—	51
その他	89	86
営業外収益合計	176	141
営業外費用		
支払利息	8	32
為替差損	—	203
デリバティブ評価損	59	—
賃貸収入原価	23	—
その他	5	6
営業外費用合計	96	243
経常利益	1,358	5,119
特別損失		
減損損失	240	32
投資有価証券売却損	—	4
特別損失合計	240	36
税金等調整前四半期純利益	1,117	5,083
法人税、住民税及び事業税	1,138	2,253
法人税等調整額	△259	△437
法人税等合計	878	1,816
四半期純利益	239	3,267
親会社株主に帰属する四半期純利益	239	3,267

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益	239	3,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	△49
繰延ヘッジ損益	80	△42
為替換算調整勘定	△204	197
その他の包括利益合計	△193	105
四半期包括利益	46	3,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46	3,372
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当第1四半期連結会計期間より一部の在外子会社について、IFRS第16号を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。これによる累積的影響は、当第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金及び使用権資産とリース負債の調整として認識しております。なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に、繰延税金負債は固定負債の区分にそれぞれ含めております。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2019年6月19日開催の取締役会において、下記のとおり子会社を設立することを決議いたしました。

1. 設立の理由

当社の中国事業は、これまでブランド複合業態の「コレクトポイント」事業を中心に展開してまいりましたが、中国市場の成長と顧客ニーズの変化に対応するため、ブランド単業態での事業展開を強化することといたしました。本戦略の下、2019年末には、当社基幹ブランドのひとつである「ニコアンド」の上海グローバル旗艦店のオープンを予定しております。

新会社にて、本戦略を迅速に成功へとつなげる新たな仕組みを構築し、成長市場であるアジアマーケットでの事業強化を図ってまいります。

2. 子会社の概要

- (1) 商号 : 愛徳利亜(上海)商貿有限公司(仮称)
- (2) 所在地 : 上海市黄浦区淮海中路775号
- (3) 代表者 : 小川 浩平
- (4) 事業内容 : 衣料品・雑貨等の企画・製造・販売、飲食サービス
- (5) 資本金 : 1,000百万円
- (6) 設立年月日 : 2019年7～9月※当局認可後設立
- (7) 当社との関係 : ① 資本関係 : 当社100%出資により設立されます。
② 人的関係 : 当社の取締役2名、グループ会社の役員3名が当該子会社の役員を兼任する予定であります。
③ 取引関係 : 現時点における該当事項はありません。

※登記手続過程において上記内容は変更されることがあります。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	10,634	18.9	14.0
ニコアンド	7,850	13.9	6.2
ローリーズファーム	6,146	10.9	15.4
スタディオクリップ	5,635	10.0	4.9
レブシム	3,708	6.6	7.1
ジーナシス	2,959	5.3	6.3
ベイフロー	2,411	4.3	25.5
レイジブルー	1,863	3.3	1.3
その他(注3)	8,298	14.7	27.5
当社計	49,510	87.9	12.7
株式会社BUZZWIT(注3)	1,187	2.1	△42.6
株式会社エレメントルール	2,471	4.4	55.2
その他連結子会社	1	0.0	139.1
国内合計	53,170	94.4	11.7
香港	884	1.6	△40.7
中国	149	0.3	△65.0
台湾	623	1.1	△0.1
韓国	274	0.5	0.6
米国	1,186	2.1	21.1
海外合計	3,119	5.6	△17.9
グループ合計	56,290	100.0	9.5

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
3. 前第2四半期において、株式会社BUZZWIT(旧商号 株式会社アリシア)のページボーイ事業など3事業を当社に移管しております。このため、移管した3事業の前第1四半期の売上高は株式会社BUZZWITに含めて算出した増減率を記載しております。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	7,921	14.1	10.0
レディース(ボトムス・トップス)	38,007	67.5	11.0
雑貨・その他	10,361	18.4	4.3
合計	56,290	100.0	9.5

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数					
	前連結 会計年度末	当第1四半期連結累計期間				当第1四半期 連結累計期間末
		出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	213	1	—	—	1	214
ニコアンド	139	2	—	—	2	141
ローリーズファーム	139	—	—	—	—	139
スタディオクリップ	190	2	—	△1	1	191
レブシム	132	1	—	—	1	133
ジーナシス	73	—	—	—	—	73
ベイフロー	49	5	—	—	5	54
レイジブルー	58	—	—	—	—	58
その他	269	2	—	△2	—	269
当社 計	1,262	13	—	△3	10	1,272
株式会社BUZZWIT	5	1	—	—	1	6
株式会社エレメントルール	75	4	—	△1	3	78
その他連結子会社	—	1	—	—	1	1
国内合計	1,342	19	—	△4	15	1,357
香港	20	—	—	△2	△2	18
中国	10	—	—	—	—	10
台湾	34	1	—	△1	—	34
韓国	12	—	—	—	—	12
米国	9	—	—	—	—	9
海外合計	85	1	—	△3	△2	83
グループ合計	1,427	20	—	△7	13	1,440

(注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。